



寒さが一段と増してきて、雪の便りも聞かれる2月です。2月は節分がありますが、節分には季節を分けるという意味があります。季節の変わり目には体調を崩しやすいので気を付ける、という意味もあります。健康の基本は、運動、食事、休養です。しっかり遊び、早寝早起き朝ごはんの生活習慣を心がけましょう。



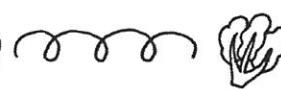
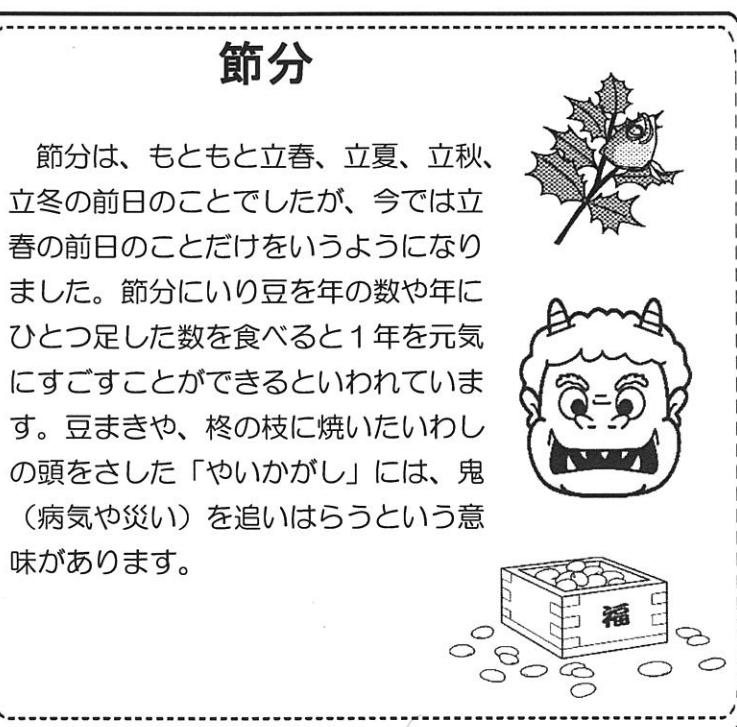
## 節分

節分は、もともと立春、立夏、立秋、立冬の前日のことでしたが、今では立春の前のことだけをいうようになりました。節分にいり豆を年の数や年にひとつ足した数を食べると1年を元気にすごすことができるといわれています。豆まきや、柊の枝に焼いたいわしの頭をさした「やいかがし」には、鬼（病気や災い）を追いはらうという意味があります。



くまの子俱楽部

2020年2月



## 丈夫な体をつくる 食べ物

病気から子どもの体を守るために、食生活で免疫力を高めましょう。まず、一日の始まりである朝食をしっかりと食べましょう。たんぱく質は体を作る大切な栄養素です。肉だけでなく、魚や卵、大豆などいろいろな種類を食べましょう。また、野菜や果物からビタミンの摂取を忘れずに。冬が旬のほうれんとうやみかんはビタミンも豊富。

バランスの良い食事が丈夫な体を作る基本となります。



## 節分の行事食

2月3日のおやつは節分の行事食「大豆入りひじきごはん」です。

大豆は畑のお肉といわれるくらい、良質のたんぱく質を含みます。

ひじきは、不足しがちな鉄分・食物繊維が豊富です。

しっかり食べて、風邪をひかせる鬼を追い出しましょう。



## 今月の食育

10日（月） 乳児食育 手作りふりかけ

21日（金） 幼児食育 ごまあえ

26日（水） こあらクッキング 米粉のパンケーキ

爪を短く切り、きりん組さんからはエプロン、三角巾、マスクの準備をお願いします。

